

平成9年2月27日  
気象庁観測部

## 配信資料に関する技術情報（気象編）第15号

### ー 第13号の内容の一部変更について ー

先の技術情報第13号により、平成9年3月1日付けで自動観測所となる諏訪、上野、伊良湖、四日市及び日光の5地点の地上実況気象報（SYNOP報）において、現在天気（ $w_a w_a$ ）及び過去天気（ $W_{a1} W_{a2}$ ）の通報を開始するとしましたが、現在天気表示処理ソフトに早急な対応が困難なものがあったため、当該ソフトの応急対応が完了するまでの間、現在天気と過去天気の通報は行わないこととします。

現在のところ、技術情報第13号での通報を開始する日時は未定ですが、決まり次第お知らせします。

### （第13号と変更となった部分はアンダーライン部分）

#### （1）地上気象観測報の内容

対象回線：気象業務支援センター（全国）及び気象業務支援センター（地方）の一般気象データ回線（変更なし。）

変更となる電文のヘッダー：SIJP60，SMJP60，SNJP60  
（変更なし。）

変更内容：第1節におけるixで、当分の間、「6」のみを用い、「5」及び「7」は用いない（現在天気・過去天気及び雲の量・形は通報されない）

対象時刻：09時及び15時（ともに中央標準時）の観測値（変更なし。）

変更日時：平成9年3月1日09時（中央標準時）の観測通報から。  
（変更なし。）

対象地点：47620（諏訪）、47649（上野）、47653（伊良湖）、47684（四日市）、47690（日光）の計5地点（変更なし。）